



第16-21号

2016年7月20日

小田急電鉄の新しいTVCM 「世界に一つの日々と」第2弾 [3人の日々篇] 7月21日(木)から放映開始!

小田急電鉄株式会社(本社:東京都新宿区 社長:山木 利満)は、2016年7月21日(木)から、新たなCMの放映を開始します。

このCMは、当社グループの経営理念である【お客さまの「かけがえのない時間」と「ゆたかな暮らしの実現に貢献します。】をもとに、小田急沿線で過ごす時間や暮らしの魅力を、沿線内外のより多くの方々に知っていただきたいという想いを込め制作しており、「世界に一つの日々と」をCMのキャッチコピーとしてシリーズ化しています。

昨年7月より放映している第1弾 [2人の時間篇] に続き、第2弾 [3人の日々篇] を放映します。

◆ キャッチコピー 「世界に一つの日々と」

ありのままの自分らしい人生を楽しみながら、小田急沿線で生きていく。その日々は、世界にたった一つしかない、そして、ひとりひとりにとって世界一の大切な日々。そんなかけがえのない人生にずっと寄り添い続けていきたいという、わたしたち小田急の想いを言葉にしました。

◆ 第2弾 [3人の日々篇]

7月21日(木)から新たに放映する[3人の日々篇]は、小田急線代々木上原駅や街を舞台とした、小田急沿線に住む3人の女性が紡ぐストーリーです。沿線で青春を過ごした3人が、久しぶりの女子会で再会します。それぞれが別々の道を歩みながらも、変わらない友情と絆が感じられる、かけがえのない「3人の日々」を描いています。



小田急電鉄の新しいCMの概要は下記のとおりです。

記

1. タイトル 「世界に一つの日々と [3人の日々篇]」（30秒、60秒）
2. 放映開始日 2016年7月21日(木)
3. 主な放映媒体
 - ・テレビCM TBSテレビNスタ（関東エリア）
 - ・小田急線 車内液晶ディスプレイ「小田急TV」
 - ・当社ホームページ <http://www.odakyu.jp/days>
 - ・YouTube（30秒） https://www.youtube.com/watch?v=ih6jk_Ht6Os
（60秒） https://www.youtube.com/watch?v=Ufqzb4s_Jy8

<参考>

出演者:



趣里(しゅり)

1990年生まれ。2011年、テレビドラマ『3年B組金八先生ファイナル』で女優デビュー。その後は、TV、映画、舞台で活躍中。2013年 MOOSIC LAB 2013最優秀女優賞(『おとぎ話みたい』)を受賞。主演作多数。



柳 英里紗(やなぎ えりさ)

1990年生まれ。幼少期から雑誌、CM、ドラマ、等で活躍。1999年『金髪の草原』で映画初出演。主な映画主演作に、『チチを撮りに』(第68回日本放送映画芸術大賞 優秀新人賞ノミネート)、『ローリング』他。2015年芸能生活25周年を迎え、女優として更なる活躍に期待。



木下 あかり(きのした あかり)

1992年、熊本県出身。女優としてテレビ・舞台・映画などで活躍。主な出演作に、ドラマ『スイッチガール』シリーズ、『花子とアン』、ショートフィルム『ヤギ、おまへのせいだ』、舞台『ロンサム・ウェスト』、『同じ夢』、等出演。本年8月～葛河思潮社第五回公演『浮標』に出演する。

広告会社:株式会社小田急エージェンシー、株式会社タグポートツー、株式会社タグポートスリー

制作会社:株式会社ダンスノットアクト

演出:川西純:神奈川県出身。92年電通プロックス(現「株式会社電通クリエイティブX 企画演出部」)入社。

2013年よりフリーランスとして活動。08年ロンドン国際広告祭で金賞を受賞するなど広告祭で数々の受賞歴を誇る。

音楽:菅野よう子:宮城県出身。作曲家、編曲家、プロデューサー。CM、アニメ、映画、ゲーム、ドラマの作編曲を中心に活動。アーティストへの楽曲提供、プロデュースも手掛けるなど、幅広く活躍。

以上

- ◆ 第1弾 [2人の時間篇] 放映期間 : 2015年7月23日～2016年6月30日
第1弾として放映した[2人の時間篇]は、交際間もない2人の大切なひと時を描いたCMです。
小田急沿線の経堂を舞台に、20代後半の2人の等身大の心情を切り取ったストーリーです。